

感染制御情報システム

**ICONS 21<sup>®</sup>**

Infection Control  
Open Network System 21



Microbiology Information System

Infection Control System

Infection Control Support System

感染制御情報システム

**ICONS 21**<sup>®</sup> Infection Control  
Open Network System 21

**報告**

細菌検査システム

**ICONS 21**<sup>®</sup> MIS

**管理**

感染管理システム

**ICONS 21**<sup>®</sup> ICS

**対策**

感染対策支援システム

**ICONS 21**<sup>®</sup> ICSS



医療データマイニングシステム

**ICONS Miner**

**解析**

### 感染制御情報システム ICONS 21の特徴

ICONS21 は細菌検査室の業務支援を行う「細菌検査システム」から臨床へ感染症情報を提供する「感染管理システム」、ICT の業務支援を行う「感染対策支援システム」までを視野に入れた拡張型の「感染制御情報システム」です。また、医療データマイニングに特化したデータマイニングシステムを搭載することで、EBM (Evidence-based Medicine) の実践に貢献します。

## 細菌検査システム

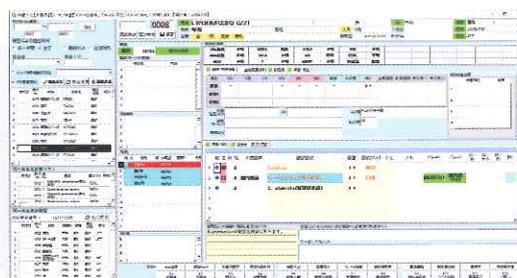
# ICONS 21<sup>®</sup> MIS

Microbiology  
Information  
System

ICONS21 細菌検査システムは、紙のワークシート・報告書を電子化するだけの結果入力、報告システムではありません。細菌検査室の品質を保証するためのシステムとして開発されました。標準化の難しい細菌検査業務を、システムで効率化・標準化できます。また、手間のかかる院内感染情報の集計、解析にも役立ちます。

### ①ワークシートレス入力

様々な情報を一画面に集約。  
複数画面を展開することなく  
検査結果の確認・入力が可能です。



### ②システムによるナビゲーション

予想菌群を入力すると必要と思われる同定・感受性プレート、追加試験が自動設定されます。もちろん手で修正することも可能。薬剤感受性結果に応じた耐性菌判定もシステムがナビゲートしてくれます。



### ③感染制御に利用できる柔軟な集計

柔軟に条件を設定して集計が可能です。血液培養セット数、薬剤感受性率、アンチバイオグラム等、感染制御に必要な各種統計資料も作成できます。



## 細菌検査システムの主要機能

検体受付、バーコードラベル管理、顕微鏡検査結果入力、培養検査結果入力、感受性検査結果入力、迅速検査結果入力、一般細菌・抗酸菌別の画面入力、自動検査装置とのオンライン、血液培養ボトル一覧表示、報告書印刷、医事会計報告書印刷、結果検索、菌保存照会、職員検査入力、顕微鏡画像管理、ナビゲーション機能、ワーニング機能、アウトブレイク確認、感受性パターン表示、菌解説、外注指示・結果取込、JANIS 検査部門出力、各種業務統計



ICONS21 感染管理システムは、スピードが要求される感染症情報を迅速に臨床に共有できるように Web システムとして開発されました。施設でお使いのオーダリング・電子カルテ端末と相乗りして利用することが可能です。電子カルテでは難しかった細菌検査情報、患者病態情報、移動情報、抗菌薬投与情報、手術情報を組み合わせて表示・集計することができ、院内感染管理に役立てることができます。

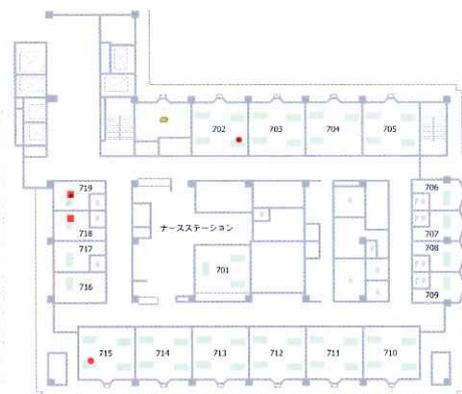
## ①情報を組み合わせた経時的表示

細菌検査結果情報、患者病態情報、抗菌薬投与情報、手術情報を経時的に一画面で確認できます。また、患者の移動情報から同室者を迅速にリスト化できます。



## ②菌検出状況マップ

施設のレイアウトをそのまま再現した病棟マップを用いて耐性菌保菌者の位置情報を確認できます。また、マップは自由に表示期間を変更でき、耐性菌の患者間伝搬や環境汚染を推測するのに役立ちます。



## ③柔軟な検索・集計

細菌検査の過去歴を自由に検索できます。また、抗菌薬の選択に必要な薬剤感受性率や同一患者の感受性時系列表示など手元の端末で集計・表示が可能です。ICT では院内で培養監視している耐性菌の検出患者や血液培養の陽性患者が一覧表示で確認できます。



## 感染管理システムの主要機能

細菌検査結果検索・照会、感染チャート表示、細菌検査過去歴照会、患者移動履歴照会、患者接触履歴表示、アウトブレイク報知、アウトブレイク予兆検索、菌検出状況マップ表示、微生物検出時系列表示、監視対象菌検出状況一覧表示、分離菌頻度、菌検出推移、薬剤感受性率、アンチバイオグラム、感受性累積百分率、感染経路入力、耐性菌院内発生率、抗菌薬長期投与患者検索、抗菌薬使用量推計 (AUD)、エピネット日本版報告



# 感染対策支援システム

# ICONS 21<sup>®</sup> ICSS

Infection Control Support System

ICONS21 感染対策支援システムは、ICT業務を支援する専用システムとして開発されました。ターゲットサーベイランス、職員感染対策、ラウンド、特定抗菌薬管理等、カルテからデータ再入力が必要な ICT 業務の事務負担を大幅に軽減できます。システム導入によって院内での ICT 活動に多くの時間を使うことが可能となります。

## ①柔軟なターゲットサーベイランス

BSI、UTI、VAP、SSI の4つのターゲットサーベイランスはもちろんのこと、VAE や PICC、CV ポート等のデバイス関連サーベイランスに対応します。また、症候群サーベイランスにも対応します。



## ②抗菌薬の適正使用管理

特定の抗菌薬に関しては届け出管理を行うことが可能です。また、抗菌薬投与開始日の適正判断、TDMの経過管理が可能となっており、抗菌薬の適正使用を推進して菌の耐性化防止に役立てることができます。

## ③データインポート

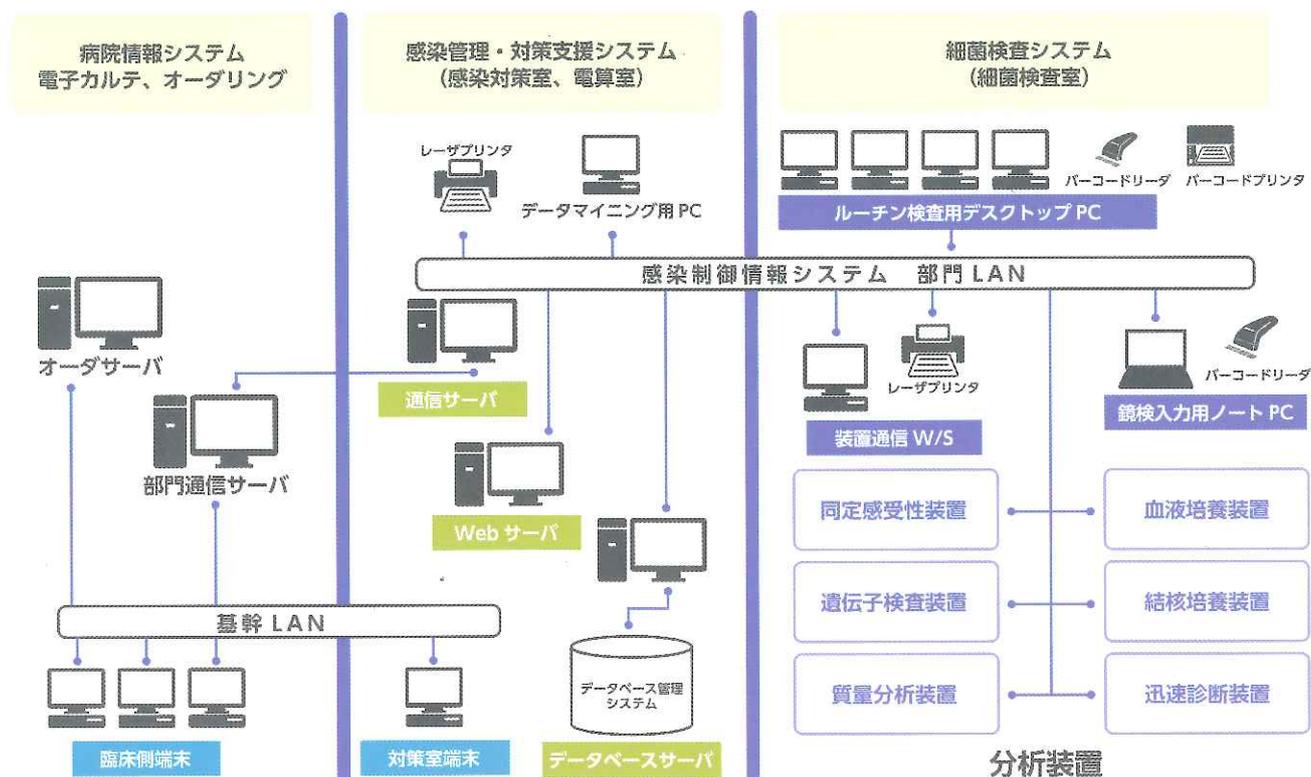
電子カルテからのデータ取得が難しい職員健診や手指衛生の情報は表計算ソフトやテキストデータから取り込むことが可能です。また、ラウンドのデータはタブレット端末で入力してから取り込むことも可能です。

## 感染対策支援システムの主要機能

ターゲットサーベイランス、アウトカム表示、JANIS サーベイランス出力、職員感染対策、ICTラウンド、環境ラウンド、手指衛生管理、特定抗菌薬検索



# ICONS21 (Infection Control Open Network System) システム構成例



## 感染制御情報システム ICONS21 推奨動作環境

### 【サーバ】

#### データベースサーバ 1台

CPU: インテル® Xeon® プロセッサ E5-2407 以上  
 メモリ: 16GB 相当以上  
 HDD: 1TB RAID5 相当以上  
 OS: Windows Server 2012 以降  
 DB: Microsoft SQL Server 2012 以降

#### Webサーバ/通信サーバ 各1台

CPU: インテル® Xeon® プロセッサ E5-2407 以上  
 メモリ: 8GB 相当以上  
 HDD: 500GB RAID1 相当以上  
 OS: Windows Server 2012 以降

### 【周辺機器】

各種プリンタ、バーコードリーダー

### 【端末】

#### 管理用端末 1台

CPU: インテル® Core™ i5 2.5GHz 相当以上  
 メモリ: 2GB 相当以上  
 HDD: 128GB 相当以上  
 OS: Windows Vista, 7, 8, 10

#### 細菌検査用端末 台数分

CPU: インテル® Core™ i5 2.5GHz 相当以上  
 メモリ: 2GB 相当以上  
 HDD: 128GB 相当以上  
 モニタ: 21 インチ TFT 液晶モニター  
 解像度 (1920×1080) 相当以上  
 OS: Windows Vista, 7, 8, 10  
 ソフト: Microsoft EXCEL (データ出力用)

※感染管理システム、感染対策支援システム用端末は HIS 端末に相乗りを想定しています。

### 開発・販売元



〒143-0013

東京都大田区大森南 4-6-15 テクノ FRONT 森ヶ崎 304

TEL: 03-6423-9681 FAX: 03-5705-7332

E-mail: info@kd-icons.co.jp URL: http://www.kd-icons.co.jp

### お問い合わせ先